

**製品名: NK-3R ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab14717**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	52kDa

**抗原情報**

遺伝子名	TACR3
別名	TACR3; NK3R; TAC3R; Neuromedin-K receptor; NKR; NK-3 receptor; NK-3R; Neurokinin B receptor; Tachykinin receptor 3
遺伝子 ID	6870.0
SwissProt ID	P29371
免疫原	抗血清はヒト NK3R 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 401-450

**背景**

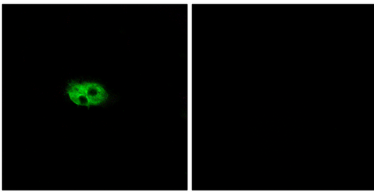
この遺伝子は、タキキニン受容体として機能する遺伝子ファミリーに属します。受容体親和性は、配列の 5'末端の変異によって規定

されます。このファミリーに属する受容体は、Gタンパク質および7つの疎水性膜貫通領域との相互作用を特徴とします。この遺伝子は、タキキニンであるニューロキニン3（ニューロキニンBとも呼ばれる）の受容体をコードします。[RefSeq提供、2008年7月]、機能:これは、タキキニン神経ペプチドであるニューロメジンK（ニューロキニンB）の受容体です。これは、ホスファチジルイノシトールカルシウムセカンドメッセンジャーシステムを活性化するGタンパク質と関連しています。、その他:この受容体のタキキニンに対する親和性の順位は、ニューロメジンK > サブスタンスK > サブスタンスPです。、PTM:この受容体の細胞膜への固定は、おそらくシステイン残基のパルミトイル化によって媒介されています。、類似性:Gタンパク質共役受容体1ファミリーに属します。、

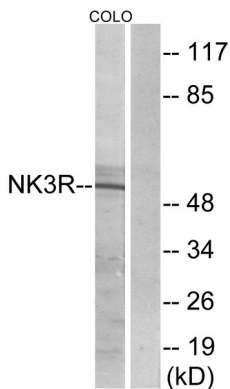
## 研究分野

カルシウム;神経活性リガンド-受容体相互作用;

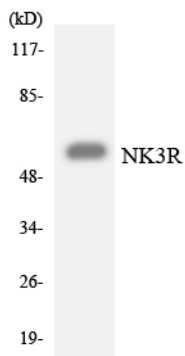
## 画像データ



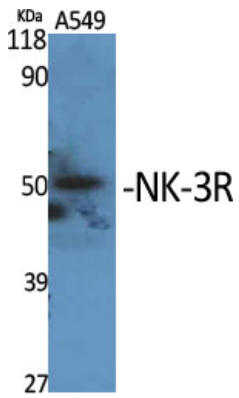
NK3R抗体を用いたA549細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロックした状態。



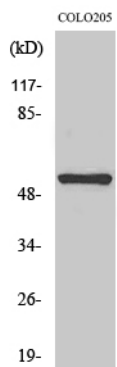
COLO205細胞ライセートのNK3R抗体を用いたウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロックされている。



NK3R抗体を使用したHepG2細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



NK-3R ポリクローナル抗体を使用したさまざまな細胞のウェスタンブロット分析。



NK-3R ポリクローナル抗体を使用した COLO205 細胞のウェスタン ブロット分析。